

令和7年度 春季山口県医師・ファミリーテニス大会

と き 令和7年5月18日(日)

ところ ゼオンアリーナ周南庭球場

[報告：下関市医師会 松永 尚治]

5月18日(日)、周南市のゼオンアリーナ周南庭球場にて、春季山口県医師・ファミリーテニス大会が開催されました。県内の医師及びご夫人が周南市に集まり、みんなで汗をかきながらテニスと意見交換を楽しみました。

この4月より、山口県医師テニス協会は新体制となりました。これまで長く会長として従事された周南市の宇野慎一先生が退任され、宇部市の鈴木克佳先生が会長に任命されました。また、会計を務めてくださった山口市の野村耕三先生が退任され、私、松永尚治が会計及び副会長として後任となりました。

また、各地区の代表はそれぞれ周南市 前田一彦先生、宇部市 東良和先生、山口市 赤川誠先生、下関市 野村裕先生が担当されております。

そのような新体制でのファミリーテニス大会でしたが、開催1週間前での天気予報は降水確率90%の大雨予報でした。今大会は間違いなく中止と皆が予想していたところ、開催が近づくにつれて降水確率がぐんぐん下がっていくではありませんか!!まさかの2日前には降水確率0%くもり

予報となり、無事に大会を開催することができました。新体制メンバーの中に、驚異的な晴れ男がいらっしまったのだと思います!!

大会は男子ダブルスリーグと夫婦ダブルスリーグに分けて行われました。皆さん、日ごろの練習の成果を発揮されておりました。

私は当日抽選で北川博之先生とペアを組むこととなり、進行した自身の老眼と戦いな

がらなんとかボールを懸命に追いかけてました。夫婦ダブルスでも優勝された北川先生の力を借りて、そしてツムラ68芍薬甘草湯の効能を借りながら、なんとか男子ダブルスリーグで優勝することができました!!北川先生、ありがとうございます!!そして、2冠おめでとうございます!!

テニスという競技を通じて、医師及び医療機関同士の連携がより強固になり、さらに地域に貢献できるものと考えております。

このたび幹事を務めていただいた、周南地区の先生方、本当にありがとうございました。

大会結果

医師ダブルスグループ

優勝 北川(博)、松永
準優勝 水町、野村(裕)

夫婦ダブルスグループ

優勝 北川(博)、北川(昭)
準優勝 赤尾、白石

